

# 令和 1（2019）年さけます来遊状況（第 1 報：8/31 現在）

## 1 カラフトマス来遊状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 来遊数は 92 万尾 [前年同期比：21%、平年\*1 同期比：17%]
- 8 月末までの来遊数は、平成以降（1989 年以降）で最も少ない。

\*1：平年とは、平成元（1989）～平成 30（2018）年の平均値

（北海道）

8 月 31 日現在、北海道のカラフトマス来遊数は 92 万尾 [前年同期比：21%、平年同期比：17%] となっています。

平成 24（2012）年以降、カラフトマスの来遊数は大きく低迷していましたが、平成 28（2016）年は 890 万尾と大幅に増加しました。しかし、翌年の平成 29（2017）年には、123 万尾と再び減少し、近年（2016 年以降）は偶数年に来遊が多く、奇数年に少ない傾向が見られています。

本年 8 月末時点の来遊数は、平成以降（1989 年以降）で最も少なく、平成 29（2017）年に近い水準となっています（表 1 および図 1）。

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2006(H18)	278	559	2007(H19)	1335	1491
2008(H20)	552	704	2009(H21)	954	1111
2010(H22)	554	731	2011(H23)	494	553
2012(H24)	168	221	2013(H25)	268	325
2014(H26)	119	158	2015(H27)	189	210
2016(H28)	594	890	2017(H29)	108	123
2018(H30)	431	683	2019(R1)	92	-
			平年	529	804

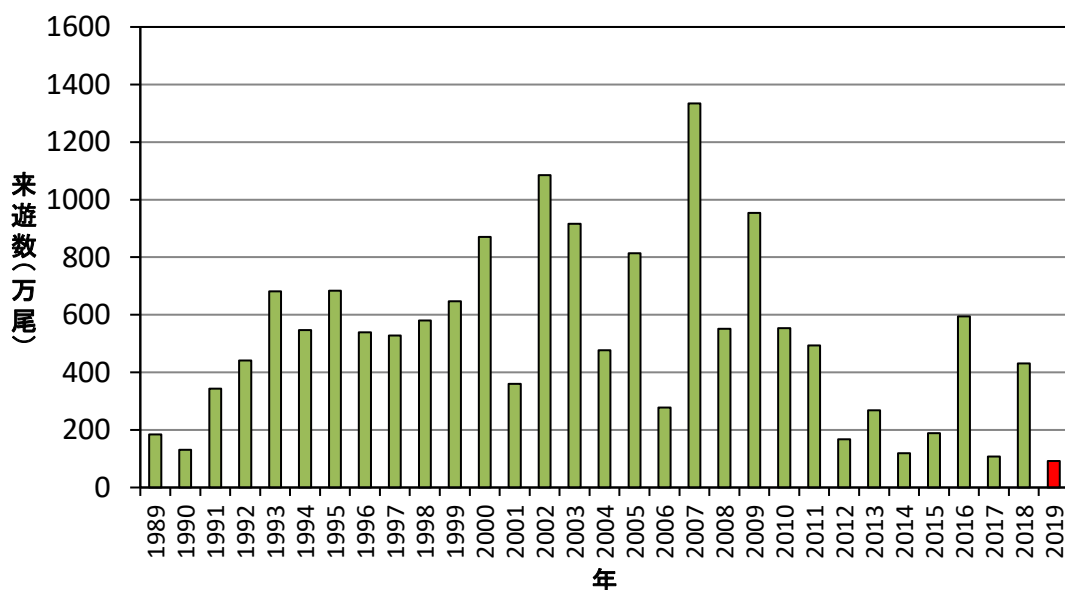


図 1. 7 月 1 日～8 月 31 日までのカラフトマス来遊数（累計値）。2019 年は速報値。

地域別にみると、日本海側（オホーツク海区及び日本海区）では88万尾〔前年同期比：22%、平年同期比19%〕、太平洋側（根室～えりも以西海区）では4万尾〔前年同期比：16%、平年同期比6%〕と、両地域ともに昨年を大きく下回っています。

カラフトマス河川の捕獲数は、8月末時点で12万尾〔前年同期：46%、平年同期：53%〕となり、来遊数が低迷した平成24（2012）年以降では、平成27（2015）年に近い水準となっています（表2）。

表2. カラフトマス河川捕獲数(北海道) 単位:万尾

来遊年	8/31現在	最終	来遊年	8/31現在	最終
2006(H18)	9	94	2007(H19)	57	144
2008(H20)	27	92	2009(H21)	56	131
2010(H22)	20	87	2011(H23)	31	59
2012(H24)	8	26	2013(H25)	17	48
2014(H26)	6	26	2015(H27)	11	24
2016(H28)	14	76	2017(H29)	9	18
2018(H30)	25	92	2019(R1)	12	-
			平年	22	85